

FMGN オンラインセミナー

～アフリカ・アジアなどにおける福岡方式の適用事例～



福岡大学と福岡市が共同開発した安全かつ持続可能なごみ埋め立て技術「福岡方式」は、世界各地で導入されており、埋立場の改善を通じて都市の廃棄物問題解決と脱炭素の推進に貢献しています。

今年度の FMGN オンラインセミナー・第 2 回目は、途上国における廃棄物管理の現状と福岡方式による埋立場の改善事例をご紹介します。皆さまのご参加をお待ちしています。

要事前登録
視聴無料

1. 日 時

2026 年 **11** 月 **24** 日 (火) 16 : 00～17 : 30 (日本時間)

2. 実施方法

Zoom ウェビナーによるオンライン開催 日/英/仏同時通訳

3. 申し込み方法

下記のリンク・二次元コードからお申し込みください。

https://intergroup.zoom.us/webinar/register/WN_nkPW3KVDQbOjIHILQmagxg



4. セミナー内容

講 師 星野 幸代 氏 (国際連合人間居住計画 (ハビタット) 福岡本部 本部長補佐官)

内 容 「アフリカ・アジアなどにおける福岡方式の適用事例」

今や世界から注目される「福岡方式」ですが、急激な都市化に伴うごみの増加や気候の変動などに起因する埋立場の崩落・火災など様々な課題を抱える開発途上国の都市において、これまで国連ハビタットが実施してきた緊急改善の事例をご紹介します。

次回のオンラインセミナーは、**2027 年 1 月 25 日 (月)** に開催予定です。「埋立場の安全閉鎖と跡地利用」についての内容を予定しております。

FMGN Fukuoka Method Global Network

(協力：環境省・国連ハビタット・JICA・福岡大学・福岡市等)

講師紹介



星野 幸代（ほしの さちよ）氏

2004 年より国際連合人間居住計画（ハビタット）福岡本部に勤務。イラク専門担当官としてイラク復興事業に従事したのち、現在は本部長補佐官として、廃棄物や上下水など環境分野のプロジェクトをアフリカやアジア太平洋地域で実施している。国内では、自治体・公共機関・教育機関等の委員等を務める。

福岡方式グローバルネットワークとは



国連ハビタット、環境省、JICA、福岡大学など福岡方式の実施・普及に携わっている機関、団体とともに設立。国内外の技術者や福岡方式の導入に関心をもつ人たちが、福岡方式の基本理念や導入・維持管理にあたり必要な知識をともに学びあう場を提供しています。

今年度の実施スケジュール

9 月 FMGN オンラインセミナー①「浸出水管理－浸出水処理計画と運転管理－」

10 月 国内技術者研修（JICA 課題別研修と一部合同で実施）

* 福岡市内の埋立場でのオンサイトトレーニングのほか、専門家とのディスカッションなどを行い、現場対応力の向上を図ります。



国内技術者研修(昨年度)

11 月 FMGN オンラインセミナー②「アフリカ・アジアなどにおける福岡方式の適用事例」

1 月 FMGN オンラインセミナー③

問い合わせ先 福岡方式グローバルネットワーク（FMGN）事務局（福岡市環境局環境政策課内）



fmgm2022@city.fukuoka.lg.jp